

〈感染対策リーダー概要〉 これまでの県内高齢者施設クラスターにおける課題

1 施設全体の感染対策責任者（統括者）が不明確

施設長は保健所や利用者家族等への対外的な対応やサービス休止等に伴う経営判断等に時間を取られ、保健所からの助言・指導に基づく職員一人ひとりの健康観察や施設内の感染対策の徹底に手が回らない 等

2 感染対策に関する十分な知識を備えた職員の不在

過去のクラスター発生施設において、下記のような事例が見られました。

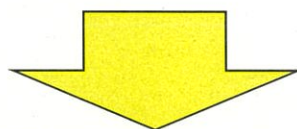
- ・濃厚接触者となった入所者に対し防護服や手袋等の防護具を付けずに介護
- ・感染者発生以降も、喉の痛み等の自覚症状がある職員が出勤
- ・濃厚接触者となった入所者の部屋替えを実施



感染者の増加
が止まらない



クラスター初期での爆発的
感染拡大



感染対策の知識を備えた責任者が必要！

感染対策リーダーの役割 イメージ図

